

令和8年度 恵那市立飯地小学校 学校経営の全体構想



恵那市の教育 基本理念とつきたい力

ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育
-「主体性」「社会性」「郷土愛」-

【学校の教育課題】

- ・願いをもち、主体的に取り組む態度を養うこと
- ・差別や偏見をなくし、公正公平に行動できる態度を養うこと
- ・自尊感情と自己有用感を高めること
- ・ふるさとへの愛着と誇りを育むこと

【保護者の願い】

- ・自分で決めて挑戦し、何事にも粘り強く取り組める子
- ・思いやりの気持ちを行動や言葉にできる子
- ・いつでも、どこでも、誰にいても、一人でも、あいさつがでる子
- ・健康で、仲間と元気に楽しく活動できる子

【学校の教育目標】

夢をもち 懸命に生きる子

- ☆ 進んで学ぶ子
- ☆ 思いやりのある子
- ☆ 元気な子

【キーワード】

— なりたい自分に なる自分へ —
やってみよう・なんとかなる
自分らしく・ありがとう

【経営の方針】

- *小規模・複式の強みを生かし、「自ら学ぶ力」「共に学ぶ力」を育む学校
- *自尊感情・自己有用感を高めると共に、人権尊重の意識が風土として根づく学校
- *地域・保護者とのつながりを大切に地域とともにある学校
- *自らの特長を活かすと共に、同僚の個性を尊重し、協働できる教職員集団

【経営の重点】

《学びづくり》

- ① 主体的・対話的で深い学び
 - ・「～たい」を引き出す授業の工夫
 - ・教師の言葉がけの精選
 - ・「問いかけ」、学び合いができる授業
 - ・iPad 活用による授業改善 (交流・発信・評価)
- ② 地域に愛着と誇りがもてるふるさと学習の充実
 - ・地域人材を生かした探究的な学習の充実
 - ・夢プレゼンツプロジェクトの推進
- ③ 学力向上を支える基盤づくり
 - ・学習リーダーの育成
 - ・出口を明確にした授業 学習規律の見届け
 - ・読書の習慣化

《心・体づくり》

- ① 「なりたい自分」を実現する体験活動の充実
 - ・心と体を鍛える一輪車の取組
 - ・日常の高まりを目指した委員会活動
- ② 思いやり、感謝の心を育む活動の充実
 - ・お互いの伸びを認め、自己に活かすよさみつけ
 - ・全校集会、縦割り活動の充実
 - ・あいさつ向上の取組
- ③ 自他の命を尊重する意識の高揚
 - ・「飯地小宣言」による人権尊重の風土の醸成
 - ・健全なタブレット使用と、ネット依存の未然防止
 - ・校内・通学路での安全な行動の徹底、定着

《家庭・地域と連携したコミュニティづくり》

- ①飯地小学校コミュニティ・スクールの推進
- ②PTA 活動との連携
- ③町内各団体の活動への協力

【評価・改善】

- ・期ごとの職員による評価と行動目標の日常化
- ・行事ごとの評価
- ・児童・保護者アンケート、学校運営協議会委員等の活用
- ・各種学力・学習状況調査の分析、活用

【飯地小ファミリー（職員）】

- ・保護者や地域に信頼される教師集団
- ・個々の強みを生かした自主的、創造的な教育実践
- ・協働性、同僚性を発揮した連携、協力
- ・業務の効率化 (Smart 化) 及びマネジメントの見直し